

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	4月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	580件	1,213件	645件	89.9%	621件	1,312件	675件	92.0%	70件	70件	170件	41.2%
延岡	227件	449件	206件	110.2%	212件	419件	183件	115.8%	41件	41件	48件	85.4%
日向	154件	304件	167件	92.2%	146件	286件	165件	88.5%	38件	38件	37件	102.7%
都城	320件	629件	328件	97.6%	330件	641件	317件	104.1%	57件	57件	101件	56.4%
日南	139件	266件	113件	123.0%	125件	239件	101件	123.8%	18件	18件	30件	60.0%
高鍋	140件	276件	144件	97.2%	119件	239件	120件	99.2%	24件	24件	15件	160.0%
小林	140件	272件	120件	116.7%	129件	250件	105件	122.9%	27件	27件	34件	79.4%
宮崎 労働局計	1,700件	3,409件	1,723件	98.7%	1,682件	3,386件	1,666件	101.0%	277件	277件	435件	63.7%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	43.6%	55.7%	88.9%	49.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	95件	213件	46件	206.5%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	69件	140件	41件	168.3%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	83件	105件	105件	79.0%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	75.0%	73.1%	88.9%	84.4%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	8件	10件	21件	38.1%

ハローワーク延岡

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	12件	18件	9件	133.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	17件	29件	12件	141.7%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	9件	13件	10件	90.0%

ハローワーク日向

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	7件	17件	6件	116.7%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	3件	7件	3件	100.0%

ハローワーク日南

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	5件	12件	4件	125.0%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	12件	12件	17件	70.6%

ハローワーク都城

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	19件	53件	17件	111.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	8件	19件	26件	30.8%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.4%	100.0%	89.5%	105.5%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	12件	22件	11件	109.1%

ハローワーク高鍋

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	6件	21件	11件	54.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	7件	14件	8件	87.5%

ハローワーク小林

重点指標	5月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	13件	22件	7件	185.7%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	10件	15件	6件	166.7%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4~5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~4月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~4月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	1,213件	1,400件	86.6%	1,312件	1,480件	88.6%	70件	176件	39.8%
延岡	449件	475件	94.5%	419件	435件	96.2%	41件	46件	89.8%
日向	304件	376件	80.9%	286件	359件	79.7%	38件	47件	80.9%
都城	629件	731件	86.0%	641件	717件	89.4%	57件	113件	50.3%
日南	266件	242件	110.1%	239件	207件	115.6%	18件	38件	47.4%
高鍋	276件	338件	81.7%	239件	269件	88.7%	24件	29件	81.8%
小林	272件	273件	99.6%	250件	245件	102.0%	27件	40件	68.1%
宮崎 労働局計	3,409件	3,835件	88.9%	3,386件	3,712件	91.2%	277件	489件	56.6%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4~5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	55.7%	68.0%	82.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	213件	91件	235.4%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	140件	119件	117.6%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	105件	112件	93.5%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	73.1%	76.1%	96.1%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	10件	33件	30.6%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4~5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	18件	12件	150.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	29件	32件	91.6%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	13件	13件	100.0%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	17件	17件	100.0%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	7件	4件	175.0%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	12件	9件	133.3%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	12件	17件	72.0%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	53件	32件	167.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	19件	57件	33.6%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	91.2%	109.6%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	22件	23件	95.7%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	21件	16件	131.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	14件	24件	58.3%

ハローワーク小林

重点指標	R4年度累計 (4～5月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4～5月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数(※)	22件	25件	89.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	15件	31件	48.9%

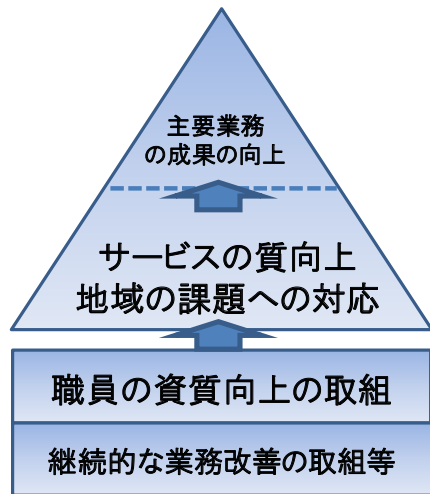
ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。

短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化



ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
- ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
- ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
- ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)